



絵本のある場所がすべてSDGsの入り口になりますように

絵本でSDGs推進協会×アトリエペタタ

絵本とアートでSDGs

2021年5月号



「あっ！これってSDGsだ！」 「ねえ、これって防災につながるね！」 そう！身の回りにはSDGsや防災・減災につながるものがたくさんあります。むずかしく考えずに、絵本とアートで日々の生活に取り入れてみませんか？

3 すべての人に健康と福祉を



12 つくる責任 つかう責任



暮らし×SDGs

新型コロナウイルスが流行し、手洗い・うがいが当たり前になった昨今。今後は見えない外敵から身を守るだけでなく、日常的に免疫力を上げて健康を維持できるような体について考えていく必要があると思います。そのためには自分たちの口にする食べものが体を作っていると意識し、どんなものを食べたら良いのか考えてみましょう。そして自分にあった適度な運動も必要となります。脳で考えて、体を動かして、バランスの良い食生活を心がけましょう。

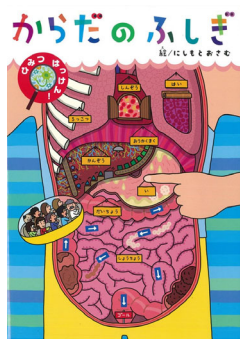


朝日 仁美

絵本でSDGs推進協会代表理事
学校司書 絵本専門士

SDGsforSchool認定エデュケーター

5月のおすすめ絵



からだのふしぎ

構成・文 清水洋美
出版社：世界文化社

人間の身体の中をミクロの探検隊が旅をしながら、いろいろな発見と驚くような事ながらを教えてください。知っている、誰かに話したくなるようなからだのふしぎがたくさん載っています。そして、人間以外の生きものと比べたコラムが随所にあり、大人も「へ～！」とつい言ってしまいます。自分のからだはどんな仕組みになっているかを知ることによって病気から身を守ろうとしたり、鍛えたりして健康維持につながればと思います。

11 住み続けられるまちづくりを



13 気候変動に具体的な対策を



防災×アート

昨年のステイホーム中に、ホームページで『紙せっけん』の作り方をご紹介しましたが、先月末J-WAVEの電話インタビュー取材で改めてご紹介しました。（詳しくはHPをご覧ください）



左の写真の様に、キッチンに身近にあるもので簡単に作ることが出来ます

感染症対策も防災に繋がります。親子制作というかけがえのない体験を通して、親子で楽しみながら防災について考え正しい知識を身につけて下さい。



石橋 幸子

NPO法人アトリエPetata理事長
保育士 防災士 絵本専門士

5月のおすすめ絵本



ピカピカヒーローせっけんくん

作・絵：うえたに夫婦
出版社：PHP研究所

コロナ禍が長く続く中、感染対策で必須の手洗い。なぜ手を洗う事が大切なのかを子ども達にもわかりやすく伝えたいですね。もしかしたら遊んだ後の手のひらをよく見ると…そこには汚れた町があって、よごれだんが暴れているかも！？単に『手を洗おう』と促すより、子ども達が絵本の楽しさの中から、手を洗う大切さを見つけてくれそうです。絵本の途中にある『おべんきょうコーナー』の豆知識には大人も思わず納得です。